

進捗状況報告シート

(2011年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	文学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.1 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
小項目	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
要素	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示 教育目標と学位授与方針との整合性 修得すべき学習成果の明示
小項目	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
要素	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
小項目	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
要素	周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 自己点検・評価(2010.5.1～2011.4.30の進捗状況報告)

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の評価を行っている。

進捗評価はA～Dの4段階とし自ら評価した。A～D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 文学部におけるディプロマ・ポリシー（学位授与方針）の明文化に向けての検討を開始し、2011年度に公表する。	→「新中期計画：（教育）A-7」、「文学部の理念・目的・教育目標」	C	B			
2. 各専修のカリキュラム方針・編成・内容・到達目標に関して、学内外者に理解しやすい説明文書を作成する。	→「新中期計画：（教育）A-1」、「文学部の理念・目的・教育目標」、「文学部開講授業内容」	C	B			
3. 学部教育目標、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム間の関連性を図示し、履修心得とサイトで公表する。	→「文学部履修心得」、「学院ホームページ内『文学部授業内容』 (http://www.kwansei.ac.jp/Contents_3299_0_12_0_2.html)」、「学院ホームページ内『専門教育科目のカリキュラム』 (http://www.kwansei.ac.jp/Contents_6270_0_12_0_2.html)	C	C			
4. カリキュラム委員会の機能および職責を改定する。	→「文学部組織図」、「文学部内規」、「文学部カリキュラム委員会規定」	C	C			
			☆			
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《現状の説明》 ※ 全小項目について記述が必要

小項目6.1.1	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
	(方針明示の有無) いずれかにチェックしてください。 →→→→→→→→→→ <input type="radio"/> 明示している <input checked="" type="radio"/> 明示していない
	(学位授与方針) 2003年度の改組に際しての基本精神に基づき、学位授与の方針を明確にする。 (説明) 2011年度中のディプロマ・ポリシーの策定に向けて下準備を行った。情報の収集、内容の検討などで、その結果、2011年5月教授会においてディプロマ・ポリシーについて懇談、7月教授会において上程し、策定するという段取りを整えた。
★ 小項目6.1.2	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
	(方針明示の有無) いずれかにチェックしてください。 →→→→→→→→→→ <input type="radio"/> 明示している <input checked="" type="radio"/> 明示していない
	(教育課程の編成・実施方針) 学則別表にある文学部「人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的」に基づき、カリキュラム・ポリシーを策定する。 (説明) 2011年度中のカリキュラム・ポリシーの策定に向けて下準備を行った。情報の収集、内容の検討などで、その結果、7月の教授会において懇談し、9月以降の教授会で策定する予定で、準備作業を進めている。
小項目6.1.3	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
	(周知・公表の有無) いずれかにチェックしてください。 →→→→→→→→→→ <input type="radio"/> 周知・公表している <input checked="" type="radio"/> 周知・公表していない
	(説明) 現在、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーの作成を進めており、公表に向けた作業は進んでいる。しかし、関連性の図示や、サイトでの公表に向けた作業は2011年度に先送りせざるを得ない状況である。
小項目6.1.4	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
	(検証の有無) いずれかにチェックしてください。 →→→→→→→→→→ <input checked="" type="radio"/> 検証している <input type="radio"/> 検証していない
	(説明)
その他	

《評価指標データ》

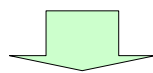
カリキュラムの編成や体系等を常に検討する委員会の有無と開催頻度
 必修・選択ごとの開設授業科目数
 系列別卒業必要単位数

★ 追加データがあれば追加してください。

◎効果が上がっている事項 ※目標の進捗評価が「A」の場合は必ず記述してください。

《点検・評価(1)》効果が上がっている事項 注)出来るだけ内容を裏付ける客観的根拠を記述してください。

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
★ 小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	



【次年度に向けた方策(1)】伸ばさせるための方策

注)出来るだけ手順や方法を明確にするなど行動計画を具体的に記述してください。

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
★ 小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	

◎改善すべき事項 ※目標の進捗評価が「D」の場合は必ず記述してください。

【点検・評価 (2)】改善すべき事項		注)出来るだけ内容を裏付ける客観的根拠を記述してください。
小項目6.1.1		
小項目6.1.2		
★小項目6.1.3		
小項目6.1.4		
その他		

↓

《次年度に向けた方策(2)》改善方策		注)出来るだけ手順や方法を明確にするなど行動計画を具体的に記述してください。
小項目6.1.1		
小項目6.1.2		
★小項目6.1.3		
小項目6.1.4		
その他		

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】	
★その他 (自由記述)	

Ⅲ. 学内第三者評価

＜評価専門委員会の評価＞

【学外委員】

○このシート作成時にはまだ作業中で、結果が見えていない段階であったかと推測されますが、小項目6.1.1、6.1.2、6.1.3の早急な策定・公表が望まれます。

【学内委員】

○学部教育目標、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの関連性を明確にすることが望まれます。

○各学科のDP、CPを早急にまとめて、早めに開示することが求められます。

○ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの明示に向けた取り組みをされました。策定後は、有効な公表、周知を行い、絶えず検証することが求められます。

【大学基準協会：評価に際し留意すべき事項】

○小項目6.1.1

基盤評価：「課程修了にあたって修得しておくべき学習成果、その達成のための諸要件（卒業要件・修了要件）等を明確にした学位授与方針を、理念・目的を踏まえ、設定していること」

達成度評価：なし

○小項目6.1.2

基盤評価：「学生に期待する学習成果の達成を可能とするために、教育内容、教育方法などに関する基本的な考え方をまとめた教育課程の編成・実施方針を設定していること」

達成度評価：なし

○小項目6.1.3

基盤評価：「公的な刊行物、ホームページ等によって、教職員・学生ならびに受験生を含む社会一般に対して、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針を周知・公表していること」

達成度評価：なし

○小項目6.1.4

基盤評価：なし

達成度評価：「検証を実施する体制を整備し、責任を明確にするなどしたうえで、教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について、恒常的かつ適切に検証を行っている」

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

《現状の説明》 小項目6.1.3の説明欄に既存の記述の一部を削除し、そのあとに以下の記述を加える。

「公表に向けた作業は進んでおり、10月あるいは11月には策定を予定している。」

★小項目6.1.4の説明欄に以下の記述を加える。

カリキュラムに関する具体的な事項の見直しは絶えず行われている。